

(別紙様式2)

令和3年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 福島県
農業委員会名： 石川町農業委員会

I 農業委員会の状況(令和4年4月1日現在)

1 農業の概要

単位:ha

	田	畑	畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	1,240	727				1,967
経営耕地面積	863	348	229	42	78	1,211
遊休農地面積	62	61				123
農地台帳面積	1,417	1,685			2	3,104

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	1,056
自給的農家数	335
販売農家数	721
主業農家数	86
準主業農家数	124
副業的農家数	510

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	1,323
女性	681
40代以下	142

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	89
基本構想水準到達者	39
認定新規就農者	3
農業参入法人	
集落営農経営	4
特定農業団体	
集落営農組織	4

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 5年 7月 19日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	9	9
認定農業者	—	7
認定農業者に準ずる者	—	
女性	—	
40代以下	—	
中立委員	—	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	12	12	6

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和4年4月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1,967.ha	459.2ha	23.3%
課 題	農業従事者の高齢化、担い手不足が深刻化している。各地区において担い手の確保が課題である。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
464.2ha	585.ha	125.8ha	126.0%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	認定農業者、担い手に対するフォローアップ活動を通じて規模拡大の意向を持つ農業者を掘り起こすと共に、農業委員会で把握している農地情報を提供し、担い手への利用集積を図る。
活動実績	農地利用の集積・集約化の促進に向けた研修会及び関係機関との意見交換会を8月に実施した。また、人・農地プランの実質化に向けた集落座談会(9回)に参加し農地の集積・集約化に取り組んだ。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	概ね目標は達成できた。
活動に対する評価	人・農地プランの実質化に向け、担い手への農地集積等に取り組むなど、概ね計画どおりに実施できたので今後の活動に繋げて行きたい。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	30年度新規参入者数	元年度新規参入者数	2年度新規参入者数
	0経営体	0経営体	0経営体
	30年度新規参入者が取得した農地面積	元年度新規参入者が取得した農地面積	2年度新規参入者が取得した農地面積
	0ha	0ha	0ha
課題	離農者が増加傾向にあるが、関係機関と連携を図り就農者の確保、支援が必要。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和3年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
1経営体	0経営体	0%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
0.5ha	0ha	0%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	新規参入希望者がいれば就農担当者と連携をとって参入に対して積極的に取り組んでいく。
活動実績	新規参入希望者がいなかった。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標は達成には至らなかった。
活動に対する評価	目標は達成できなかったが、引き続き就農担当者と連携を図り取り組んでいく。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (令和4年4月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	1,967.ha	80.2ha	4.1%
課 題	農業従事者の高齢化に伴う離農等により遊休農地の割合が高くなっている。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

2 令和3年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
3ha	0ha	0%

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入
紛失

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
	農地の利用状況調査		21人	7月～10月
調査方法		石川町全域の農地を農業委員、農地利用最適化推進委員が調査員となり、担当地区を調査する。		
農地の利用意向調査		調査実施時期:12月～1月		
その他の活動				
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数) 21人	調査実施時期 8月～11月	調査結果取りまとめ時期 12月～1月
	農地の利用意向調査	調査実施時期 12月～1月	調査結果取りまとめ時期	2月
		第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条
		調査数: 1076筆	調査数: 5筆	調査数: 0筆
		調査面積: 79.77ha	調査面積: 0.47ha	調査面積: 0ha
その他の活動				

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	利用状況調査を取りまとめ意向調査を実施することはできたが、遊休農地解消までには至らなかった。
活動に対する評価	利用意向調査により所有者の意向を確認し、目標に向けて活動をしている。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和4年4月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1967ha	0ha
課 題		

※ 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和3年度実績

実 績①	増減(B-①)
0ha	0ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	毎年9月に農地パトロール計画し、違反転用があれば指導を行う。また町広報誌に農地転用に関する記事を掲載し、周知徹底を図る。
活動実績	8月から12月にかけて各委員に担当地区の利用状況調査と併わせて調査を行った。
活動に対する評価	転用の相談、申請時には違反転用の指導に努めている。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数:22件、うち許可22件及び不許可0件)

f5		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	各地区の農業委員が農地を確認し、耕作状況を確認している。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	各地区の農業委員が農地を確認し、耕作状況を把握した農地の現況、権利取得者の農作業への状況から権利異動の適否を判断している。			
	是正措置				
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	22件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件		
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	審査結果については、議事録掲載。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 24日	処理期間(平均)	24日
	是正措置				

2 農地転用に関する事務(意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数:24件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	各地区の農業委員が現地確認を実施し、農地の現況を把握する。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	提出された、申請書の権利者の同意状況、農地状況、転用の妥当性を審議し、許可の適否を判断する。			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	審査結果については議事録掲載。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 45日	処理期間(平均)	36日
	是正措置				

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		8 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		8 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		0 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		0 法人
	提出しなかった理由		
	対応方針		
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0 法人
	対応状況		

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容	
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 21件 公表時期 令和4年3月
	是正措置	情報の提供方法： 特になし
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 51件 取りまとめ時期 令和4年3月
	是正措置	情報の提供方法： 特になし
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 3104ha
		データ更新： 毎年1度行っている
	是正措置	公表：

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 提出なし 〈対処内容〉
----------------	---------------------------

農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉 提出なし 〈対処内容〉
--------------------	---------------------------

※ Ⅱ～Ⅵの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

Ⅷ 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

OHPに公表している その他の方法で公表している

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数 0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

OHPに公表している その他の方法で公表している